

市民の負託に応えて…。

おかや 市議会だより

Okaya City Assembly News

第4号

2016年(平成28年)
7月25日発行

発行:岡谷市議会／編集:議会広報委員会

特集
議会
報告
会

意見交換会の報告

議会報告会 ～市民との意見交換会～

通算3回目となる平成28年度の議会報告会は、5月20日(金)に市役所にて開催されました。市民の皆様には、お忙しい中ご参加いただき、議員一同心より感謝申し上げます。議会報告会では、議会のしくみや役割、議会基本条例策定委員会の進捗状況、3常任委員会の活動報告をさせていただいた後、市民との意見交換会を事前に設定したテーマに基づき、3つの分科会形式で行いました。

●もくじ

【特集】議会報告会 ～市民との意見交換会～ ……2～4

議会報告会アンケート集計結果 ……5

市議会アンケート調査結果 ……5～6

議案賛否一覧 ……7

平成28年第2回定例会結果報告 ……7

ピックアップレポート ……8

一口メモ ……8

編集後記 ……8

市民との意見交換会が開催されました

市民との意見交換会では、3常任委員会（総務・社会・産業建設）ごとテーマを設定し、意見交換を行いました。本市議会では、市民の皆様からいただきました市政に対する貴重なご意見、ご提言につきまして、今後の議会活動に活かしてまいります。

主な意見交換会の内容を報告いたします。なお詳細につきましては岡谷市議会ホームページをご覧ください。

総務委員会

テーマ 小中学校教育における 健やかな子どもの育成

Q 総務委員会として特に市民に訴えたいことは何か。

A 本日のテーマからだ、発達に課題のある子どもが増えてきているので、早い段階で手厚い支援を行い、その子の個性を生かしながら周りに適応して学習についていかれるという支援の充実。また、学校統合により通学路の安全だけでなく子どもたちが元気で成長していけるよう議員は目配りしているし、今後もしていかなければいけないと思っている。小中学校の不登校の問題についても積極的に一般質問で取り上げている。

Q 以前行われていた子どもの健全育成を進める大会について、毎年やるのは大変だと思うが、何年かに一回開催できないか。

A 大会を開催するには相当な労力があるし、参加者が少ないなどの課題もあると思う。

開催について市教育委員会に確認したところ、地域とのつながりを重要視し、現在は、各学校単位で実施している。しばらくは継続するが、数年に1回は関係団体等が一同に会した大会の開催も検討する、とのことである。

Q 伊那で学校の先生の盗撮が問題になったが、採用時に適正などを調べたり、防止対策に取り組んでいるか。

A 市教育委員会に確認したところ、県教育委員会では、教員採用試験で適正検査や性格検査を実施している。着任後は、非違行為防止研修等を実施するとともに、市教育委員会においても校長会と連携し研修等の充実に努め、あわせて対応マニュアルの点検改善、校長による教職員との面談による防止対策に取り組んでいる、とのことである。

Q 岡谷小の統合にあたり、議員さんも通学路に問題がないかの確認をしたという話だが、一番遠い子どもはどのくらいの距離を歩くのか。また、市民体育館付近から長地小学校に通っている子どももいるようだがかなり距離があると思う。通学バスの対応ができないか。

A 市教育委員会に確認したところ、一番遠い子どもで2.4 km。2 km以上の1、2年生については、スクールバスで対応をしている。

市民体育館周辺地域で長地小へ通学する一番遠い児童は2 kmを少し超えるくらいである。通学バスについては、学校統合による通学安全確保のための措置としてのみ行っているものである、とのことである。

Q 少年愛護委員で繁華街などをパトロールしていて、子どもがいなくて感じる。家に引きこもってゲームをしているのか、塾通いが忙しかいのか。最近では子どもだけでなくゲームづけになっている大人も見受けられる。小中学生がどの位の割合で塾に通っているか。

A 子どものゲームづけやスマホゲームは今の時代大きな問題で、一般質問でも取り上げているが、塾通いの問題を含めてご意見を参

考にしながら、総務委員会としても現状を調べていく必要があると感じた。親のゲームづけで子どもがほったらかしになっているとのご意見も気になることである。

市教育委員会に子どもの通塾率について確認したところ、市で調査したことはないが、文科省の都道府県別調査によると、長野県の中学生は49.7%（全国61.1%）、小学生で40.3%（全国47.3%）と、全国的に見ると低い状況である。インターネット環境の普及や、ゲーム、携帯端末の普及により家の中で遊ぶ子どもが増えていると分析している、とのことである。



分科会：総務委員会

社会委員会

テーマ 市民病院に期待すること 在宅介護の支援について

意見交換会には、17名の方が参加され、より良い病院にするための率直な提言、患者の立場での要望や病院に対する評価のご意見をいただきました。今回出されたご意見を5つに大別すると、1つ目は、病院建設前の計画段階における市民の声や議会チェックのご意見、2つ目は、新病院運用開始後の患者対応や院内表示に関する課題等、3つ目は、新病院になってからの患者の動向や医療体制状況、4つ目は、社会委員会として



分科会：社会委員会

捉えている病院の課題対応や医師確保についての要請、5つ目は、医師の人事評価制度に対するご提言でありました。

社会委員会と病院事業との 懇談会を開催

◆意見交換会でのご意見・ご要望
を病院事業へ伝えました。

議会報告会の意見交換会において、市民の皆様からより良い病院を願う様々なご意見を受けまして、5月27日に社会委員会と病院事業との懇談会を開催し、意見交換会の概要を報告いたしました。主な懇談内容は次のとおりです。

Q 患者の動向や医療体制について

A 新病院がオープンして以降、患者動向も比較的順調に推移している。医師の体制も前年度の同時期よりも増えている状況である。

Q 市民の皆様のご意見等に対する院内の対応について

A 患者さんのご意見については、総合相談、意見箱、アンケートなどにより把握に努め、院内で組織する管理委員会や運営委員会にて報告し、職員の末端まで周知するとともに課題の改善に向け取

この5つのご意見をまとめますと、医師確保は市民の切実な願いではありますが、その前に患者や家族に対するやさしい対応とすばや

り組んでいる。各ご意見等については、電話や手紙、院内の掲示板に回答するなど丁寧な対応に努めている。

Q 職員の接遇について

A 岡谷市民病院は「思いやり」を基本理念としておりますので、年に数回、接遇研修を開催し職員全体の接遇能力向上に心がけている。

Q 待ち時間について

A 新病院になってからも待ち時間に対するご意見はいただいているが、待ち時間の対策として番号表示をし、自分の順番が分かるようにしている。また、食堂等にも待ち時間の表示をし、休憩等しながら待つていただくような工夫をしておりますが、今後においても改善できる部分は、検討してまいります。

Q 医師の人事評価について

A 医師のモチベーションを上げる意味での人事評価であります。毎年評価方法を改善しながら取り組んでいる。今後においては院内の多職種を入れた多面評価も検討し、より良い人事評価にして

い診断、適切な治療といった医療サービスの質に関する具体的要望をあげたご意見が圧倒的でありました。



社会委員会と病院事業との懇談会

いきたいと考えている。

Q 院内のボランティアの状況は

A 新病院がオープンした当初は、患者さんや家族の皆様方に迷惑をかけてはいけないということから、あらゆる相談に応じるコンシェルジュを採用し、運用いたしました。それ以降につきましては、院内の職員が、困っている患者さんや迷われている方へ積極的に声をかけて案内したり、案内図をお渡ししてご案内するようにしております。

産業建設委員会

テーマ 岡谷市の 産業振興について

Q 市に補助金がないと商工業者は育たない、設備資金の制度があれば商工業者は助かるため、そういった補助制度が岡谷市にないのか。また、制度の周知はされているのか。

A 岡谷市は、他市町村に比べ商工業者に対する補助金等は充実している方です。岡谷市で発行している「平成28年度岡谷市商工業のしおり」には、補助金等のメニューが掲載されており、工業振興課では商工業者の様々な要望に応えることができる職員体制をとっているため、テクノプラザ岡谷で気軽に相談していただきたい。また、制度の周知は行っているが、もう少しPRするように担当部署に伝えます。

また、市に確認したところ、現在、岡谷市では設備資金に対する補助は実施していないが、岡谷市制度資金において応援しており、長野県信用保証協会への保証料の補助や利子補給などの支援をしているとのことであり、国の補助制度についても随時相談対応しているとのことでありあります。

Q レイクウオーク岡谷がオープンするが、既存の商業者は非常に心配である。

A 既存商店で類似商品を販売している場合、経営は相当厳しいという意識はあるようであるが、一緒に岡谷市全体の商業を盛り立てていくことを目的に、岡谷TMOが中心となつて市内の商業会や市観光協会、레이크ウオーク岡谷、岡谷商工会議所、岡谷市も参加し「레이크ウオーク岡谷周辺地区活性化懇談会」を設置し定期的に協議しており、既存商店に与える影響は市でも最小限に抑えて、레이크ウオーク岡谷とのコラボレーションなど、一緒に発展していけるような方向性を出しています。

Q 諏訪には温泉街や諏訪大社などあるが、道の駅やインターチェンジを活用して誘客につなげるなどの努力がされていないと思う。

A 道の駅は市議会でも一般質問された経過があり、道の駅の整備については、なかなか難しいものとなるようですが、商業の活性化とあるような道作りやバスが停まれるような飲食できる施設ができればよいのではないかとこの話を議会においても取り上げていま

す。

Q ロケットの打ち上げは技術者の育成と聞いているが、どのような目的か、どのような技術がつぎ込まれているのかを知りたい。

A 市においても広報などで事業内容等を情報発信するよう話をしていきます。

また、市に確認したところ、小型ロケット打ち上げは、諏訪圏6市町村によるSUWAブランド創造事業として、信州大学大学院諏訪圏サテライトキャンパスがテクノプラザおかやにあることから協力を頂きながら、小型ロケットの開発を行う研究会を発足しその活動を通じて精密加工技術をより一層高めること、地域企業のほか、地域の大学生も巻き込んだ事業とし、諏訪地域への就業へもつなげることも目標として、新技術進出に対応できる技術者の育成と高付加価値製品・商品・新技術等の開発に繋げるものであり、具体的には、ロケットを教材として、これからの素材として注目されているCFRP/CFRTP（炭素繊維強化プラスチック）の筐体や切削技術の開発・金属とCFRTPの異種接合技術の開発通信技術や観察技術の向上、エンジン及び燃料開発などに取り組むものである

とのことでありあります。

その他、商工業の面では、市内企業への支援についてや、経営者の高齢化や後継者不足による市内企業の減少を防ぐための事業承継への対応について、また、観光の面では、市外や県外の人から見るのと岡谷市は風光明媚と感じているので、写真撮影に適した撮影スポットのPRや蚕糸博物館に日本中から来館していただくようなPR方法についてなど、多くの観光客が岡谷市に来ていただけるような方策の検討について、参加された皆さんから多くの意見や要望がありました。

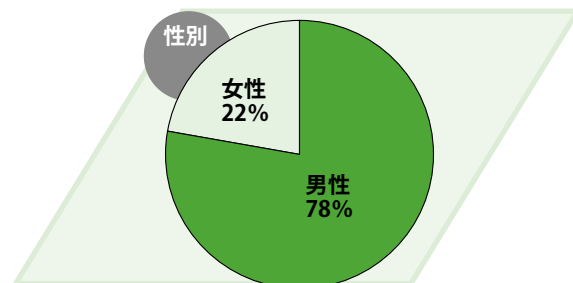
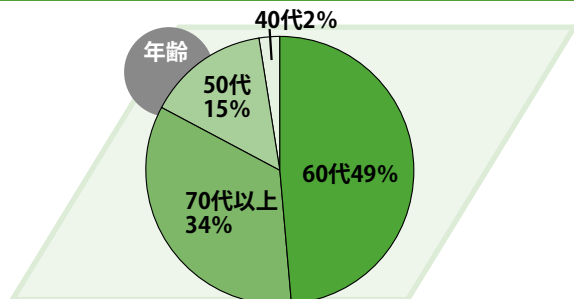


分科会：産業建設委員会

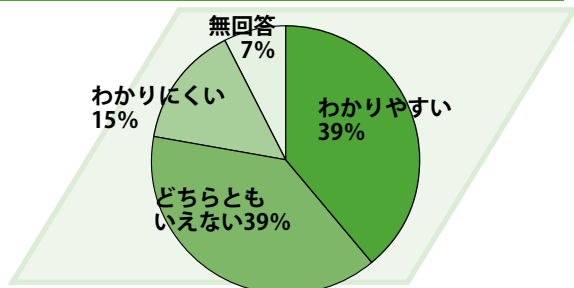
議会報告会アンケート集計結果

議会報告会に参加された皆様にはアンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケート結果では、今後の議会報告会の開催について「継続してほしい」との意見が88%ありました。市民の皆様がさらに参加しやすい、より良い議会報告会となるよう努めてまいります。

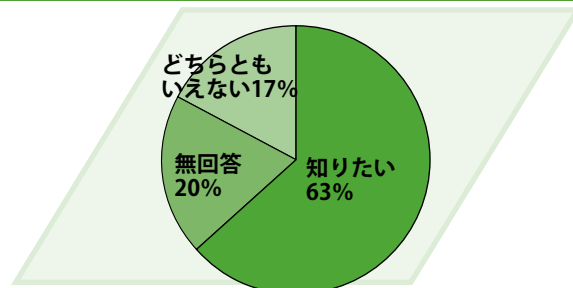
1 あなたのことについて伺います



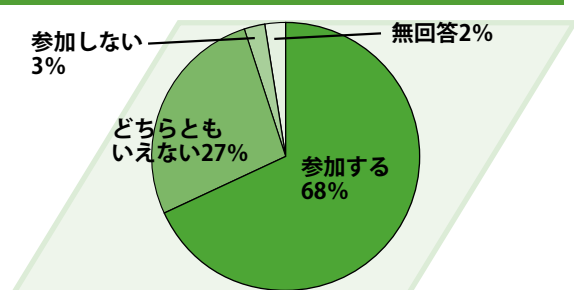
2 本日の議会報告の内容はいかがでしたか？



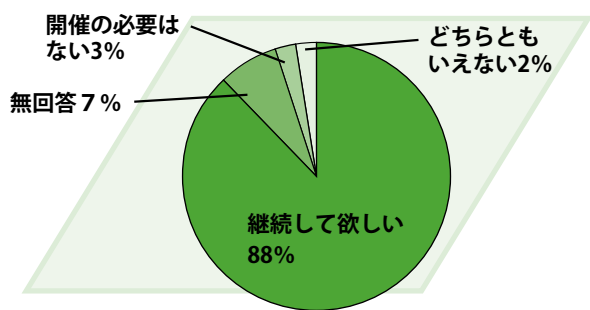
3 市議会の情報をもっと知りたいと思いますか？



4 次回、議会報告会が開催されれば参加したいと思いますか？



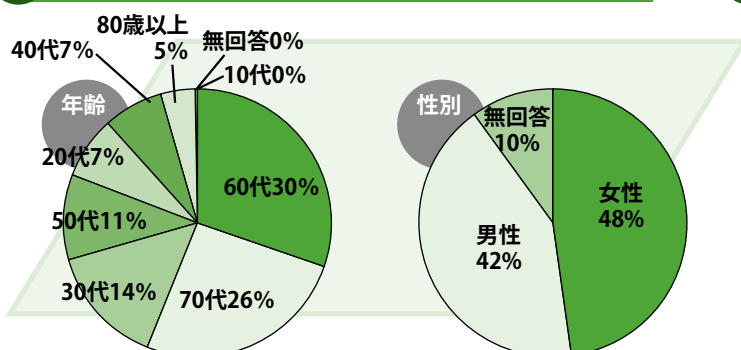
5 今後の議会報告会の開催について



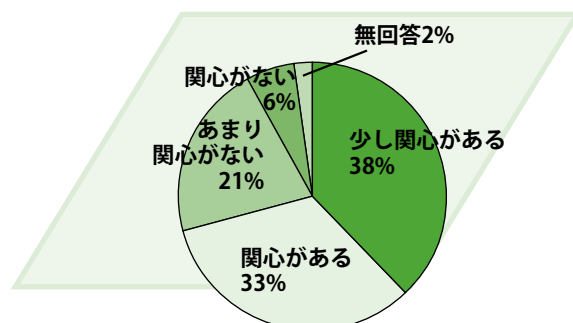
市議会アンケート調査結果

岡谷市議会では議会基本条例の策定にあたり、前号（第3号）において市議会アンケート調査を実施し、510名の皆様から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。主な項目の結果をご報告いたします。

1 あなたのことについて伺います

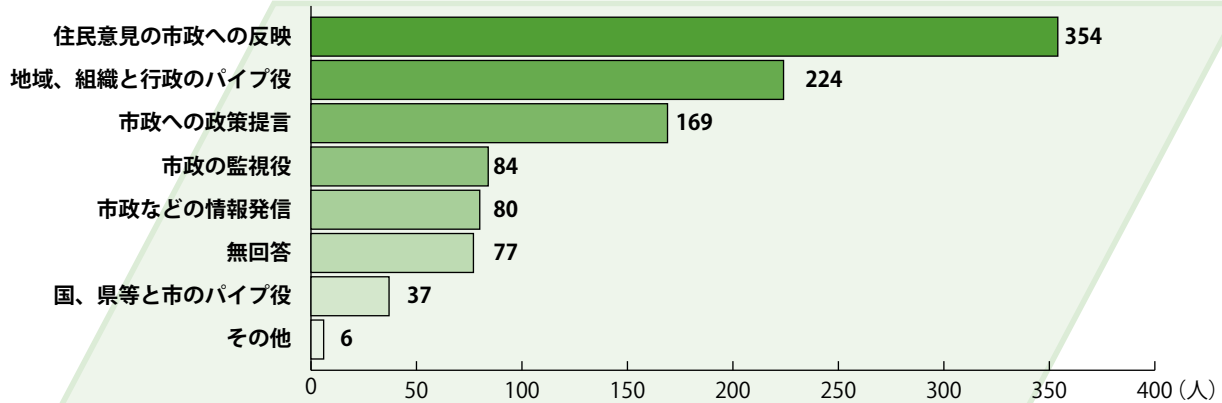


2 市議会に関心がありますか？

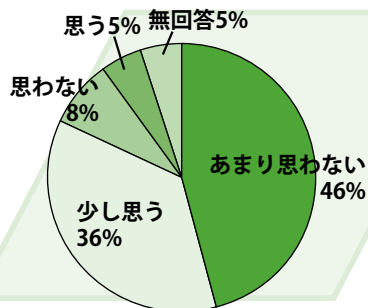


市議会アンケート調査結果

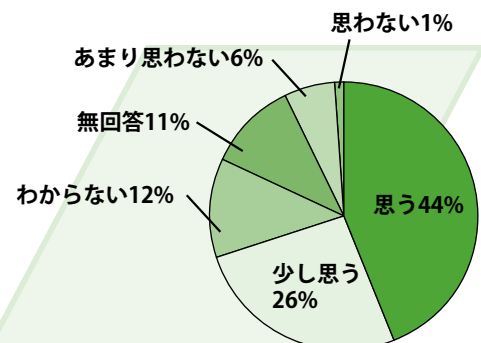
3 市議会議員の役割で、重要と思うことを2つ選んでください



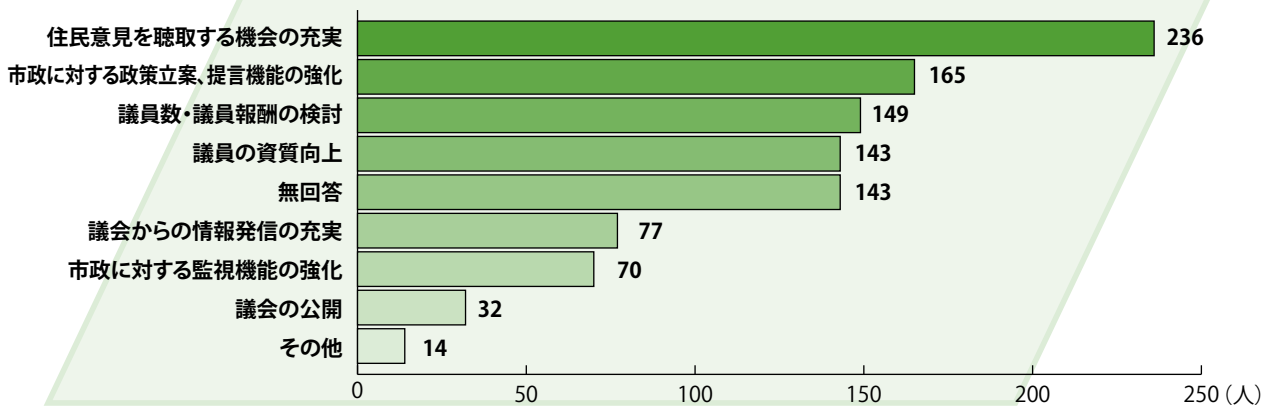
4 住民の皆さんの意見が市議会に反映されていると思いますか？



5 市議会の改革は必要だと思いますか？



6 市議会が改革に取り組むべき課題と思うことを2つ選んでください



市議会アンケート調査結果 概説

アンケート結果において「議会に関心がある」、「少し関心がある」との回答があわせて 71% ある一方で、住民の皆さんの意見が市議会に反映されていると思うとの問いに、「思わない」、「あまり思わない」との回答があわせて 54%であるなど、大変厳しいご指摘をいただいた回答と受け止めており、より一層議会改革を精力的に進めていかなければとの思いであります。

今後、アンケート結果を分析して現在取り組んでおります議会基本条例の策定に活かしてまいります。多くの皆様のご協力に対しまして改めて感謝申し上げます。

各議員の議案賛否一覧表

議案 番号	件 名	付託 委員会	審議 結果	竹村 安弘	今井 義信	早出 一真	渡辺 雅浩	今井 秀実	笠原 征三郎	中島 保明	藤森 博文	遠藤 真弓	笠原 順子	共田 武史	今井 康善	大塚 秀樹	小松 壮	八木 敏郎	武井 富美男	浜 幸平	渡辺 太郎
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて(岡谷市市税条例等の一部を改正する条例)		承認	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第3号	専決処分の承認を求めることについて(岡谷市都市計画税条例の一部を改正する条例)		承認	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第4号	専決処分の承認を求めることについて(岡谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)		承認	議長	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第5号	専決処分の承認を求めることについて(平成27年度岡谷市一般会計補正予算(第14号))		承認	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第6号	専決処分の承認を求めることについて(平成28年度岡谷市一般会計補正予算(第1号))		承認	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第7号	専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額の決定について)		報告	議長	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第8号	専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額の決定について)		報告	議長	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第9号	平成27年度岡谷市一般会計繰越明許費繰越計算書について		報告	議長	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第10号	平成27年度岡谷市地域開発事業特別会計繰越明許費繰越計算書について		報告	議長	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第11号	平成27年度岡谷市水道事業会計予算繰越計算書について		報告	議長	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第12号	平成27年度岡谷市下水道事業会計予算繰越計算書について		報告	議長	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
議案第44号	岡谷市湊財産区管理委員の選任について		同意	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	岡谷市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	岡谷市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び岡谷市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	岡谷市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	総務	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	岡谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	社会	原案可決	議長	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第50号	市道路線の認定について	産業建設	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	平成28年度岡谷市一般会計補正予算(第2号)	3 常任	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	緊急事態基本法の早期制定を求める意見書	(総)	原案可決	議長	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第53号	国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める意見書	(総)	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書	(総)	原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長：議長職のため採決に加わらず ○：賛成 ×：反対

平成28年第2回定例会(6月)

主な議案の審議経過

◆議案第49号

岡谷市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

本会議での提案説明(議案の内容)

保育の担い手の裾野を広げる等を目的に、小規模保育事業所A型及び保育所型事業所内保育事業所に係る職員の配置基準について、当分の間、保育士と同等の知識、経験を有する実務経験者及び幼稚園、小学校、養護教諭などの有資格者を保育士とみなすことができるようにするための条例改正です。

※本会議で質疑の後、社会委員会に審査を付託しました。

社会委員会での委員からの主な質疑及び市側の答弁並びに審査結果

委員より、「保育士不足のための保育の裾野を広げるということだけでは、この条例を改正しないという方法もあり得るのか」との質疑があり、市の条例であるので改正しないということも可能であるが、岡谷市の認可の対象となっている小規模型保育事業所等で保育士が足りない場合は、保育を必要とする児童の入所をお断りしなければならぬ事態が発生する可能性がある」との答弁がされました。

※社会委員会では賛成多数により、原案のとおり可決されました。

再び本会議において議案の審議

※社会委員長から委員会での審査の経過と結果が報告され、議員より討論(議案について賛否を述べる)がされました。

○討論の概要

◆反対討論(反対意見)

本来、保育は専門性を持った保育士があたっていくものであり、子どもの安全性という面からも問題である。また、都市部と違って待機児童問題はそれほど深刻ではなく、保育士の確保も可能な岡谷市にとって今回の条例改正は何のメリットもないため、本議案に反対する。

◆賛成討論(賛成意見)

3歳未満児受け入れ増加の現状の中で、国等では、保育士の給料を増額する政策や、保育士試験の年2回実施、科目合格の免除期間を延長するなど、保育士育成に力を入れており、保育の担い手確保に向けて緊急的な施策として理解ができるので、本議案に賛成する。

以上、討論において賛否両論があったため、採決を行い、本議案については賛成多数により原案のとおり可決されました。(各議員の採決態度は上記)

ピックアップレポート

諏訪湖周クリーンセンター（愛称：eco ポップ）視察

平成28年6月23日（木）に諏訪湖周クリーンセンター（愛称：eco ポップ）の職員視察を行いました。現在、12月の本格稼働に向けて、工事が進められておりますが、完成間近に迫った今回は、ごみ処理の流れについての説明を受けながら、稼働後には見ることのできないプラント主要設備を視察しました。私たちの生活に欠かせない施設を、より身近に感じることができました。



環境測定表示板前



ホッパーステージ



ゴミピット（クレーンバケット）



炉室6階

行政についての要望や意見を文書で議会に出すことができます

行政に対する市民の要望や意見を直接反映させるための方法として、誰でも請願書や陳情書を議会に提出することができます。提出方法など、詳しくは議会事務局にお問い合わせください。

議会をシルキーチャンネルで見ましょう

一般質問をシルキーチャンネルで生中継しておりますのでご覧ください。また、本会議の会議録は、図書館、市役所1階情報コーナー、市ホームページ、議会事務局で見ることができます。

議会の傍聴しませんか

傍聴をご希望の方は、市役所9階の傍聴者入口前の机の上に用意されている傍聴人受付用紙に「氏名・住所・年齢」をご記入いただき議場内にお入りください。耳の不自由な方には、集音器の貸し出しを行っています。希望される方は、市役所7階の議会事務局へお立ち寄りください。入退室は、会議中でも自由にできます。



議会に対する理解が深まることを願って、議会用語を解説します。

・会派(かいはい)……自分たちの考えを効率的に市政に反映するために、同じ理念や主張を共有する議員の同志的なグループです。岡谷市議会では、2人以上の議員をもって構成することになっています。本市議会は四つの会派で構成されています。

- 議会広報委員会
- 委員長／八木 敏郎
 - 副委員長／今井 義信
 - 委員／浜 幸平・藤森 博文
笠原 順子・渡辺 雅浩

（編集委員一同）

お聞きしたご意見は、今後の議会活動に活かしますので、是非注視していただきたいと思っています。

そして、手にとって読んでもらえる市議会だよりを目指し、引き続き工夫や改善をしていきます。市民の皆様から、ご意見、ご感想などを議会事務局までお寄せください。

よろしくお願いいたします。

編集後記

おかや市議会だより第4号をお届けします。

今月号は「議会報告会」を特集いたしました。この報告会は市民の皆様との意見交換会をメインに、総務、社会、産業建設委員会毎の分科会形式で行われ、参加した皆様から多くの大変貴重なご意見、ご提言を頂戴いたしました。

お聞きしたご意見は、今後の議会活動に活かしますので、是非注視していただきたいと思っています。

そして、手にとって読んでもらえる市議会だよりを目指し、引き続き工夫や改善をしていきます。市民の皆様から、ご意見、ご感想などを議会事務局までお寄せください。

よろしくお願いいたします。

岡谷市に「特殊詐欺非常事態宣言」発令中

岡谷市では、今年に入り特殊詐欺被害が多発しており、極めて深刻な状況となっております。このため、多発する特殊詐欺の被害に歯止めをかけるため、平成28年6月30日に「特殊詐欺非常事態宣言」が発令されました。

被害に遭わないためには、特殊詐欺の手口について関心を持ち、次のことを実践しましょう。

- ・「ひとごとじゃない！」という危機感を持つこと
- ・家族で話し合い、「合い言葉」を決めるなどの対策を必ず講じること

寄附行為の禁止

市議会議員が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、公職選挙法で禁止されており、違反すると処罰されます。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。市民の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

・政治家は有権者に寄附を「贈らない」・有権者は政治家に寄附を「求めない」・議員から有権者への寄附は「受け取らない」

<寄附行為に該当する事例>

- ・お祭り、運動会、親睦旅行会、会合等の行事や、入学式、卒業式の行事に対し、寄附、餞別、お祝い、差し入れ等を行うこと。
- ・個人に対し、お中元、お歳暮、入学祝、結婚祝を贈ること（議員自らが出席する結婚披露宴への祝儀や葬式における香典は除く）。
- ・未成年者、社会福祉施設、市町村に対する寄附や年賀状、寒中見舞状などの時候のあいさつ状を出すこと（答礼のための白筆によるものを除く）。

